

りとるらいふ 通信

(社福) みんなでいきる
障害福祉事業部りとるらいふ
発行日：2021年8月

夏真っ盛り☀️昼夜共に暑く、寝苦しい日々が続いていますが、皆さんはいかがお過ごしでしょうか？
暑い日々の中でも、夏休みに入った子ども達は元気いっぱい、こちらまで元気になりそうです！！
さて、今月号トップ記事では「にこ・しゃぼん玉クラブとの交流」について特集しています！！りとるらいふ事業所の中で唯一、高田エリアに在る『にこ』ですが、同じ建屋内にある高田西小学校放課後児童クラブ（通称『しゃぼん玉クラブ』）の子ども達と、どのような活動を通して交流を深めているか、この記事で少しでも知って頂けると嬉しいです☺️



特集!!

にことしゃぼん玉クラブとの交流について



水鉄砲で制限時間内に魚の的を狙い打て!! 的を吊っているトイレットペーパーを上手に狙って、いくつ落とせるか挑戦!! 「もう一回やりたい!」と言ってもらえて大成功でした。

お祭り当日は、にこのみんなもスタンプラリーのスタンプを押す係や、ゲームの参加賞を渡す係など、それぞれが役割を担当しながら、子ども達同士、声を掛け合いながら楽しまれていました。

Q.今年度の合同夏祭りはどうでしたか？

昨年の千本釣りや射的も好評でしたが、今回は新たに、宝探しと魚釣りゲームに挑戦しました。
事前準備からにこの子ども達も一緒にがんばり、見事なアトラクションが完成！出来栄や子どもたちの感想はまた後日、ブログにアップしますので楽しみに!!



《にことしゃぼん玉クラブの交流について》

部屋は隣りでも、廊下ですれ違う程度の子もたち同士、一緒の場所と時間を共有できないかと思い、企画したのが合同夏祭りです。お互いの部屋を行き来し、一緒になって輪投げやダーツ、制作活動を楽しみます。にこの子ども達が、ゲームのルールが分からないでいると、クラブの子ども達が一生懸命教えてくれます。そんな姿は見てみると、子どもたちにとって障害の有無なんて、大した問題ではないのかなと思ってしまいます。もっと子ども達同士が関わり合える機会を今後も作っていきたいと思います。

放課後等デイサービス にこ 係長 渡辺 功

「ルーエッセイ

「最近あった嬉しい出来事」

きら 山本 恭平

いくつかあります。
コメダ珈琲の味噌カツパンが旨かった、好きな漫画がアニメ化する、トレーニングマシンの負荷を1段階上げて15回×3セットできた、ワクチン接種が思いの外痛くなかった、近所でキツネを見つけた、中性脂肪の値が下がっていた、ネットゲームのイベントをクリアした、もうすぐボーナスが出る(多分)、借りた映画が予想外に面白かった、1編の詩に感動させられる、etc…
某芸能人の名言 “自分の機嫌は自分で取る” ではないですが、嬉しいことは日常にいくつも転がっていて、その事実気づいたら幸せのかな?なんて思っています。
さて、次回のテーマは「好きな名言について(ポジティブに)書こう!」をお願いします。



「これだけはニガテ!」

ぶあん 斎藤 香織

ニガテなことはたくさんありますが、そのなかでも取り分けニガテなのはものの管理です。しっかり者に見えると言われることもありますが、実はかなり抜けているので、持っていたものをそのままに、しかも無意識に置いてしまうため後々大捜索し、とんでもないところで発見する…というのが日常茶飯事です。(気を付けてはいるのですが…)
最近では、鍵紛失防止用のGPSのようなものも販売しているそうですね。いっそのこと、私が持つものすべてをGPSで管理できたらいいのと思ってやみません。

次回のテーマ「夏の思い出」



安心運転講習報告

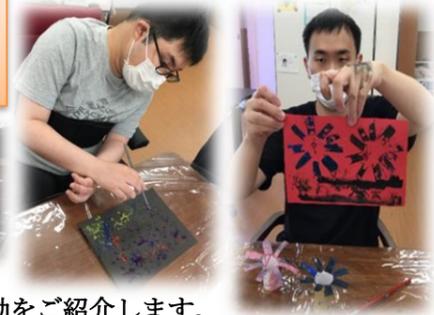
りとるらいふ今年度目標の中に「安心安全なサービス提供」というものがあります。その一つとして実施したのが、「安全運転講習」です。上越自動車学校にて、運転手や若手職員を中心に、サービス提供時の安全運転の心得を学んだり、検査機による運転適性検査を受けたり、大きな車両での実車講習をしたりしました。教官から指導を受け、改めて、利用者の皆さんを乗せて運転することの責任の大きさを覚えることが出来た日でした。このような講習を受けながら、日々の現場がきちんと安全に提供できるよう、今後も努力していきたいです。



日中生活支援課長 久保久美子



とも



ともで行った製作活動をご紹介します。
ご利用者様が作っているのは「夏の風物詩」。
ストローやトイレットペーパーの芯などの材料に
切り込みを入れ、絵の具を付けて黒い紙にトントンすると…
出来上がったのは打ち上げ花火！
色とりどりの、個性が光る作品が完成しました🌸



きら



7月になり暑い夏がやってきました。きらのあるグループでは午前中の作業を頑張り！
午後にジェラートをテイクアウトしてきました。
コロナでなかなか外出はできないけど
みんなで食べると美味しいね😊



ららん



今回の日曜日イベントは
【みんなで手打ちそばを作ろう】と題して、
本格的にそば打ちに挑戦しました。
こねて、のばして、切って、茹で上がったそばに舌鼓♪
「太いよ～でも美味しいです～」
「おかわりしてもいいですか？」と箸が進んでいました。



にこ



夏休みに入り最初のプログラムはアイスクリーム作り！
混ぜて、固めて・・・
簡単で美味しいアイスの出来上がり♪
お出かけしたり、好きな遊びを見つけて
過ごしたりと楽しい夏休みにしたいと思います(^-^)/



もーと



もーとでは梅ジュースづくりを始めました！
梅を1つ1つ丁寧に洗って拭いたら…
ジップロックに入れて冷蔵庫で熟成させます。
梅の匂いやザラザラとした手触りも楽しみました(^-^♪
みんなで梅ジュースを飲む日を心待ちにしています🍷



夏の思い出



放課後等デイサービス ららん 主任 山本 翔平

皆さん夏は好きですか？私は年を重ねるにつれて苦手になっているように感じます。今は家に引きこもってずっとマンガを見ている私ですが実は昔はもの凄くアウトドア派だったんです👀昔といっても小学生時代ですが…。そんな昔に経験した夏の思い出をお話させていただきます。

私が住んでいた場所は山と川と田んぼに囲まれており、良く言えば自然豊かな所、悪く言えば“ド”が付くほどの田舎でした。今みたいなゲーム機器などは少なく、自然の中で遊ぶことが当たり前でした。特に夏休みに入ると『何して遊ぼうか👀』『どこへ行こうか👀』それしか考えられず“宿題”というワードは夏休み最後の3日間くらいまで私の頭にはありませんでした。そのためいつも親に怒られていた記憶があります…。今となってはいい思い出です。

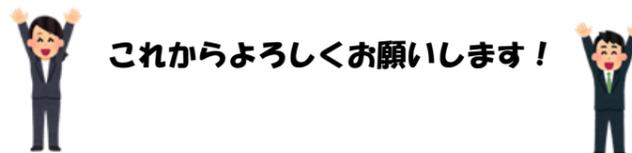
さて、夏休みに何をして遊んでいたかですが、一番多かったのは川遊びでした。実家の1メートル先に上越でいう所の関川くらいの大きな川があり、毎日その川に入って遊んでいました。上流の方にはニジマスの釣り堀があったため、魚が流れてきてそれを手づかみで捕まえたり、釣ったりしていました。他にも落差工という物があり、小さな滝のようになっているのですが、流れ落ちる水の下に網を置くだけで魚が沢山取れたりもしました。これだけ聞くだけでも田舎って感じしますよね。でも当時はこの遊びが本当に楽しくて陽が落ちる間際まで遊んでいました。楽しい時間はあっという間に過ぎてしまうため、もっともっと1日の時間が長ければな～と考えていたことを今でも鮮明に覚えています。

楽しかった理由がもう1つあります。それはいつも一緒に遊んでいた幼なじみの友人です。いつも数人で遊ぶ中に必ずその友人はいました。他に遊ぶ人がいなければその友人と2人で遊んでいました。保育園、小学校、中学校、高校とずっと一緒に過ごし、現在も地元に戻った時は2人で遊んでいます。その友人との川遊びが一番印象に残っていることがあります。それは川の底にある泥を自分に塗りたくり『プレデター👀』と言って私の前に登場するのです。当時の私はお腹が痛くなるくらい大笑いをしました。若い子はあまり知らないかもしれませんが、ぜひ『プレデター 泥を塗る』で検索してみてください。

私はなぜか昔を思い出すと少し悲しい気持ちになります。皆さんはどうでしょうか。どんな時に思い出し、どんな気持ちになりますか。機会があれば教えてください。私のたわいない思い出話しにお付き合いください、ありがとうございました。

入職職員のお知らせ

生活介護事業所 とも 支援員	長藤 正彦
生活介護事業所 きら 支援員	小幡 有美
放課後等デイサービス もーと 支援員	小林 秋則



これからよろしくお願いします！

退職職員のお知らせ

放課後等デイサービス もーと 支援員 中司 和

今までありがとうございました！

